

1月



霧島市立持松小学校

令和7年1月10日

かがやけ！持松っ子

努力貯金で3つの花をさかせよう！

《やさしさの花 かしこさの花 たくましさの花》



2025年は、どんな年に

校長 後藤 豊仁

あけましておめでとうございます。PTA、校区の皆様におかれましては、素晴らしい新年を迎えられましたことと存じます。

今年の元日は、昨年引き続き、晴天に恵まれましたので、桜島から上る初日の出を拝むことができました。小春日和で穏やかな正月を迎えますと、どうしても思いつくのが、1年前の元日に起きた能登半島地震です。家族揃って新年を迎えたその日に発生したことへの驚きとともに、いつ何時起きるか分からない自然災害の怖さを正に実感した瞬間だったことを改めて思い返し、身を引き締めることでした。



さて、2025年の今年は何（へび）年です。これは、世間一般に今年の干支として知れ渡っていますが、巳年にもいろいろとあり、本来の干支は、十干（じっかん＝古来中国の暦法）と組み合わせたものであり、正確には十干の（乙：きのと）年と十二支の巳年を組み合わせ、乙巳（きのと・み）という年になるそうです。

この乙巳の年は、どんな年になるのか、少し調べてみました。すると、「乙：きのと」は、木の陰のエネルギーを表し、植物が成長して広がっていくような意味合いがあるそうです。また、柔軟性や協調性を象徴し、周囲との調和を保ちながら、自身の目標に向かって進んでいく力を表していることでした。

「巳：み」については、蛇のイメージから、再生と変化を意味するそうです。この2つの組み合わせ

から、「これまでの努力や準備が実を結び始めたり、努力を重ねることで、物事が安定していく」といった縁起のよい年であるとのことでした。

本校では、今年の3月、8名いる在校生のうちその半数である4名の6年生が卒業する年になります。また、確定ではありませんが、これまでなかった、特認での本校通学もありそうです。

本校が伝統として行ってきた方針や行事を大切にしながらも、時代や環境の変化に合わせて、令和8年度以降のことも考えながら学校経営を進めていかなければならない大切な年になります。「乙巳」でいう再生と変化に対応し、よりよい1年にしていけるように、職員一同取り組んで参ります。昨年同様、今年も本校への変わらぬ御支援・ご協力を何卒お願い申し上げます。



今年も門松・しめ縄で新年を迎えました。



12月20日（金）1校時から、地域の方の協力をいただき、今年も門松・しめ縄づくりを行いました。門松は、松下重美さんが中心となっており、事前に竹の切り出しや準備をしてくださいましたので、当日は、田方さん、津留さん、上村さん、木佐貫さん、徳永良子さん、小原さんが来てくださり、しめ縄づくりと分担しながら、保護者と協力して進めてくださいました。

道路から見える校門までの登り口のところには門松、そして校舎入口には立派なしめ縄と、今年も無事に正月を迎える準備ができたところでした。

子どもたちも、地域の方に作り方を教えていただきながら、思い思いの飾りを付けて、今年もミニしめ縄飾りを作ることができて大喜びでした。

霧島高校生による出前授業

12月14日（土）霧島高校生による出前授業を5・6年学級で行いました。

当日は4名の高校生と担当の先生が来られて、空き缶を利用した浮かぶボールづくりをしました。機材等を持ち込んでくださり、丁寧に作り方も教えていただきました。おかげで、ものづくりへの興味が高まった5・6年生でした。



お知らせ

本校養護教諭石沢香里が、1月11日をもって、産前休暇に入ることになりました。出産してから産後休暇まで含めると、本校勤務はこの日が最後になります。

PTA及び地域の皆様方には、大変お世話になりました。ありがとうございました。

2月9日 行事予定

- 4日（火）AEA
- 5日（水）きずな・ふれあい集合学習
- 7日（金）命の教育の日
- 8日（土）土曜授業日 キャリア教育（ようこそ先輩）家庭教育学級閉級式
- 9日（日）ふるさと霧島カルタ選手権
- 11日（火）国民の祝日：建国記念の日
- 12日（水）AEA ALT
- 18日（木）AEA
- 20日（木）移動図書
- 23日（日）国民の祝日：天皇誕生日
- 24日（月）振替休日
- 27日（木）授業参観（健康に関する講話・学校保健委員会）PTA全体会 学級PTA